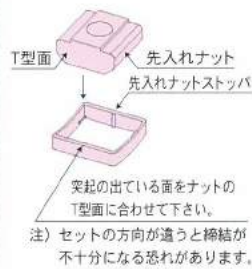
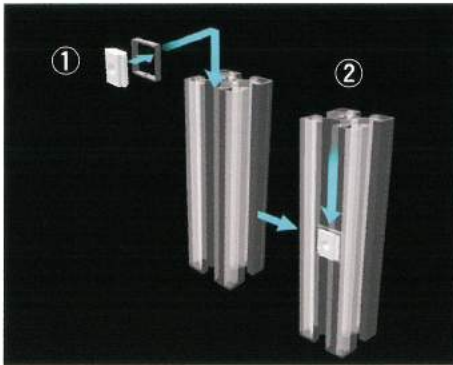
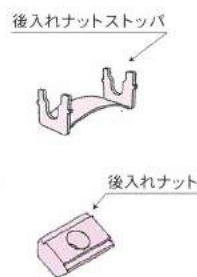
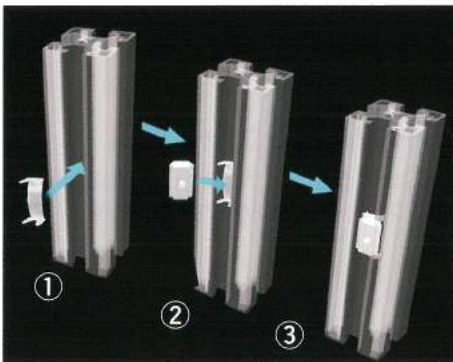


1. ナット取付方法



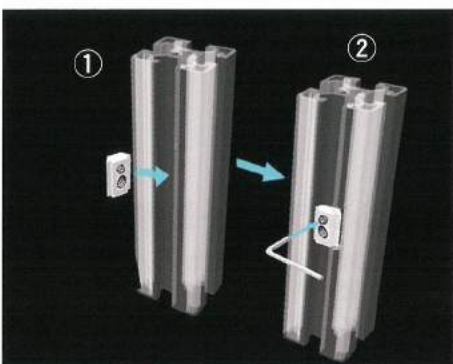
■ 先入れタイプ 〔先入れナット+先入れナットストップ〕タイプ

- ① 先入れナットを先入れナットストップに右図の通りはめ込みます。
- ② フレームにはめ込みます。
→先入れナットストップによってナットがズレにくくなりフレームを垂直にしてもナットがズレにくくなります。



■ 後入れタイプ 〔後入れナットストップ+後入れナット〕タイプ

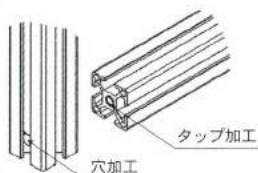
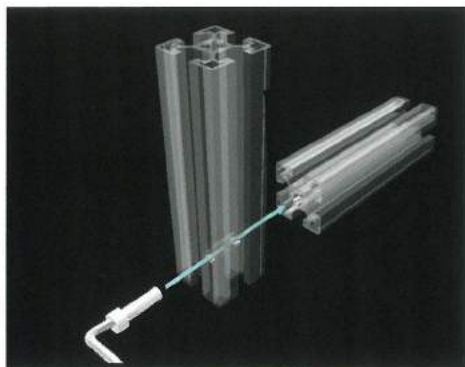
- ① 後入れナットストップをフレームに押し込みます。
- ② 後入れナットストップのツメの間に後入れナットを斜めから押し込みます。
- ③ 後入れナットストップの簡易ロック機能で、フレームを垂直にしてもナットがズレにくくなります。



■ 後入れタイプ [ロックナット]タイプ

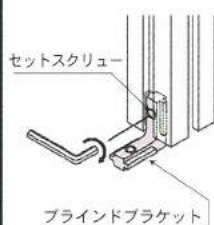
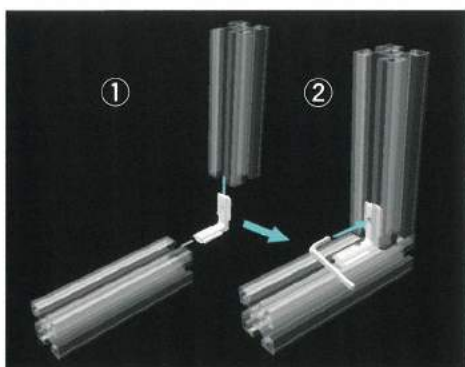
- ① ロックナットを斜めからフレームにはめ込みます。
- ② 六角レンチでセットスクリューを締め付けると、ナットが固定され垂直にしてもナットがズレません。

2. フレーム連結方法



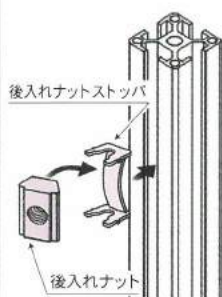
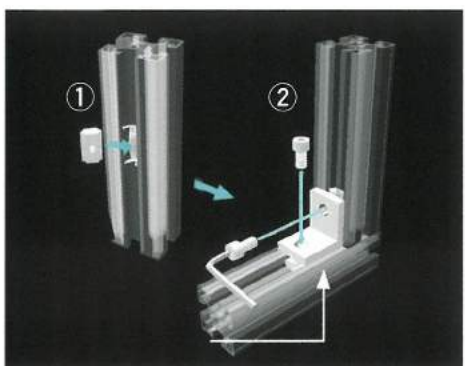
■ ザグリ連結

- ① フレームにボルト止めタップ加工、もう一方のフレームにレンチ穴加工をし、六角穴付ボルトをレンチで締めて固定します。



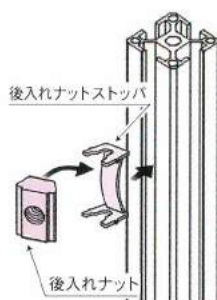
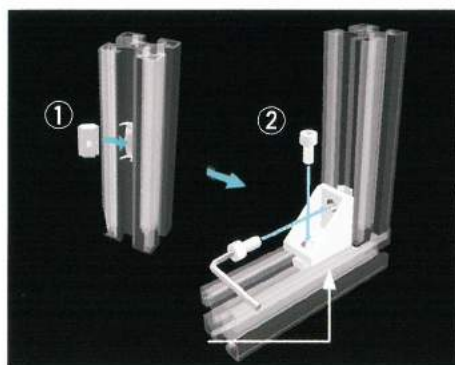
■ ブラインドブラケット連結

- ① フレームにブラインドブラケットを差込みます。
- ② セットスクリューをレンチで締めて固定します。



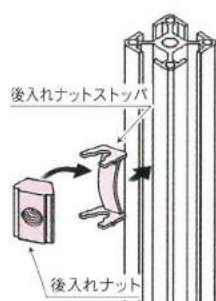
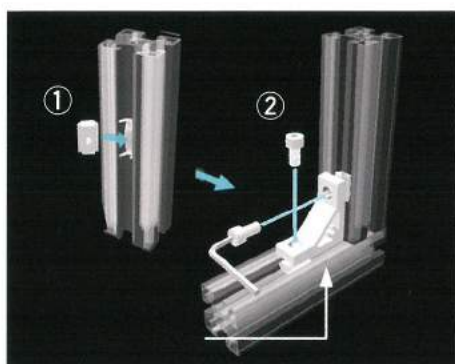
■ アンクルブラケット連結

- ① 後入れナットストップ+後入れナットをフレームにはめ込みます。
- ② アンクルブラケットをフレームコーナーに当て、六角穴付ボルトをレンチで締めて固定します。



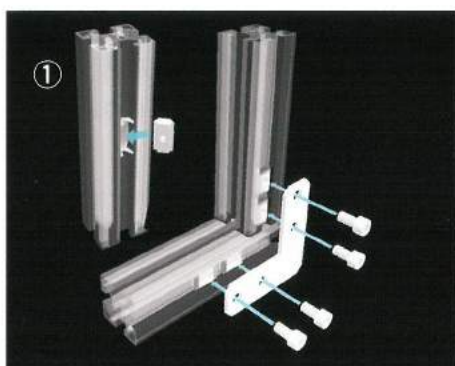
■ ダイキャストブラケット連結

- ① 後入れナットストップパ+後入れナットをフレームにはめ込みます。
- ② ダイキャストブラケットをフレームコーナーに当て、六角穴付ボルトをレンチで締めて固定します。



■ アルミブラケット連結

- ① 後入れナットストップパ+後入れナットをフレームにはめ込みます。
- ② アルミブラケットをフレームコーナーに当て、六角穴付ボルトをレンチで締めて固定します。



■ プレート連結

- ① 後入れナットストップパ+後入れナットをフレームにはめ込みます。
- ② プレートをフレームコーナーに当て、六角穴付ボルトをレンチで締めて固定します。

安全カバー20

安全カバー30

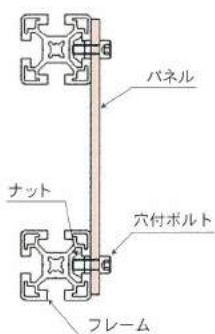
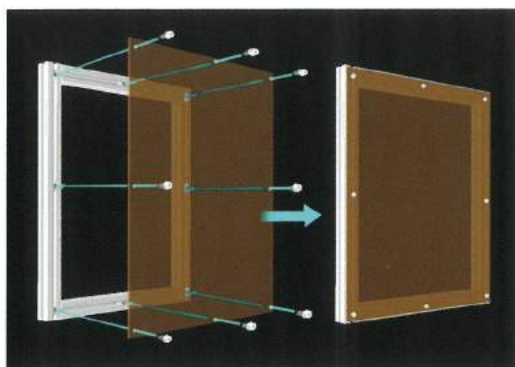
安全カバー40

安全柵

アウターリール

技術資料

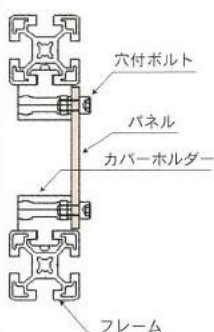
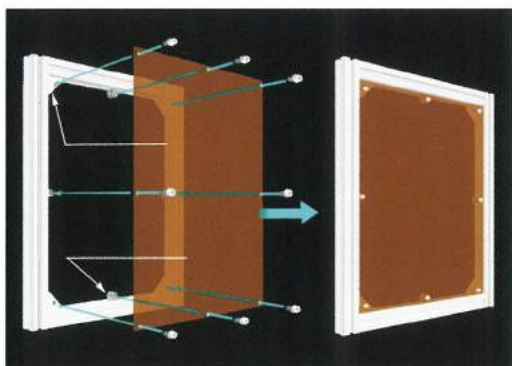
3. 樹脂パネル取付方法



■ 外張りタイプ

- ① ナットをフレームにはめ込みます。
- ② 加工した樹脂パネルに六角穴付ボルトをレンチで締めて固定します。

〔選定の目安〕
フレームとの隙間を少なくし密閉性の高い構造です。

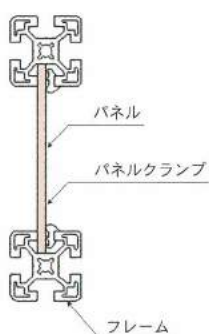
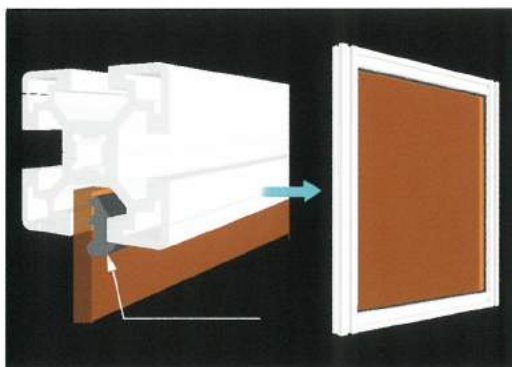


■ 内張りタイプ

ブラケットのタップを使用して取付ける方法

- ① ナットをフレームにはめ込み、Dブラケット (又は、ハードブラケット) をコーナー連結し、カバーホルダーを中間にセットします。
- ② 加工した樹脂パネルに六角穴付ボルトで取付けます。

〔選定の目安〕
パネルの取り外し、取り付けが簡単にできる構造です。

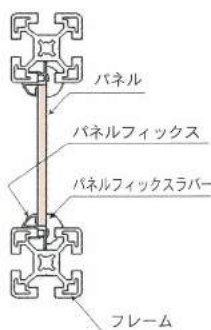
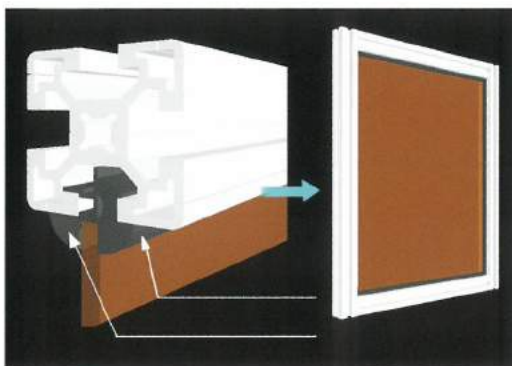


■ クランプタイプ

パネルクランプで取付ける方法

- ① 枠を組む際あらかじめ樹脂パネルをフレームの溝にはめておき、パネルクランプを差込んで固定します。

〔選定の目安〕
見た目がスッキリし、フレームを組むと同時にパネルを挿入するため、面でのユニットに向いています。



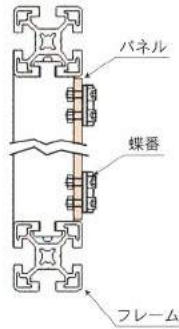
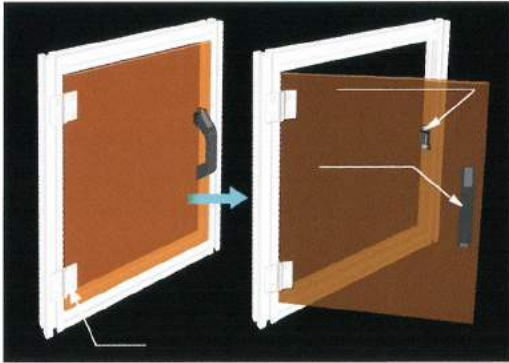
■ フィックスタイプ

パネルフィックスで取付ける方法

- ① パネルフィックスを使い、樹脂パネルをはめ込みます。

〔選定の目安〕
枠を組んだ後も樹脂パネルの取付けができ、ビスを使用しないので見た目がスッキリします。

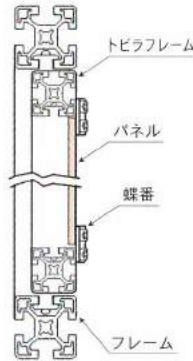
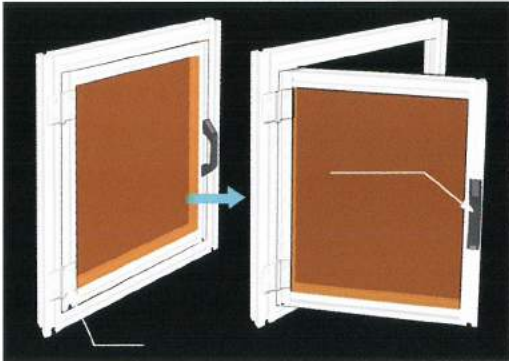
4. トビラ取付方法



■ 樹脂トビラ

① 樹脂パネルに蝶番をつけ、直接トビラとして使用。

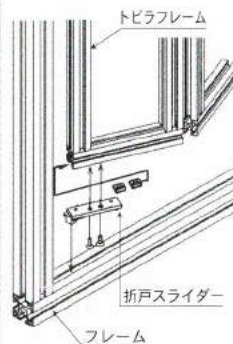
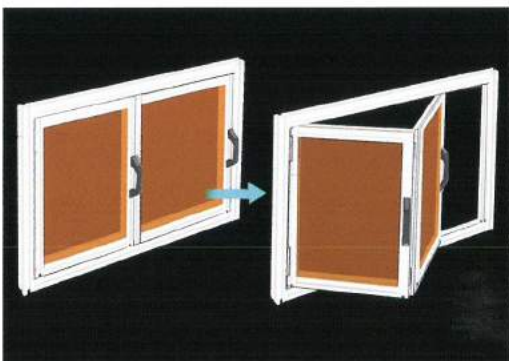
〔選定の目安〕
ローコストでトビラの構成が可能です。



■ パネルフレームトビラ

① 各種務フレームで枠を作りトビラとして使用します。

〔選定の目安〕
中型から大型のトビラ構成が可能です。



■ 折戸

① フレームでトビラの枠を組み折戸スライダでフレーム溝をスライドさせます。

〔選定の目安〕
開閉時カバーリングの外側スペースを有効利用できます。

安全カバー20

安全カバー30

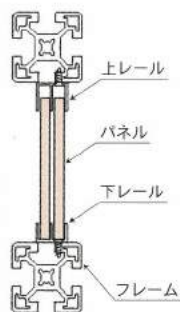
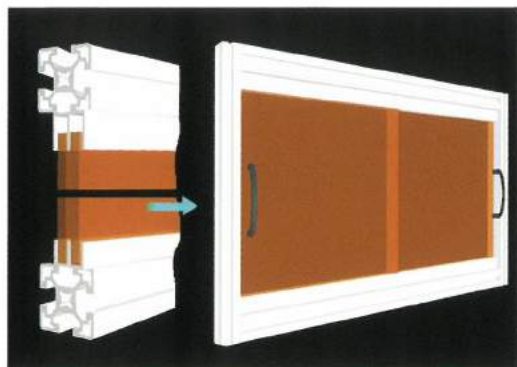
安全カバー40

安全柵

アウターカバー

技術資料

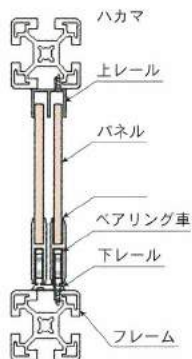
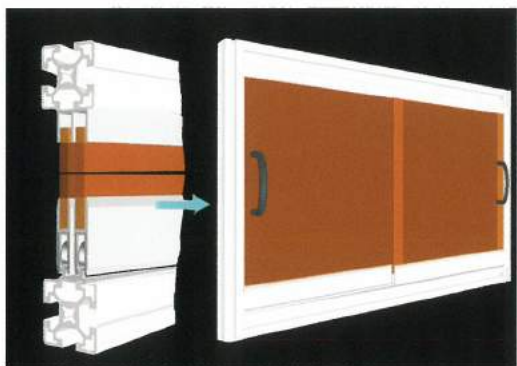
5. 引戸取付方法



■ 引戸〔2列樹脂スベリタイプ〕

① スライドレールの上を樹脂パネルがスライドします。

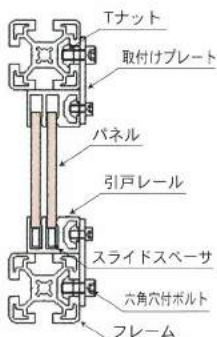
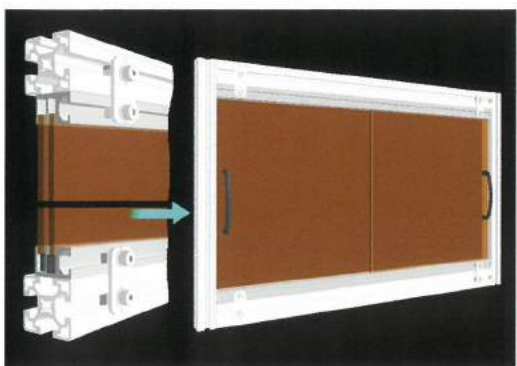
〔選定の目安〕
小型軽量の引戸構成です。



■ 引戸〔2列ハカマ付樹脂ベアリングタイプ〕

① スライドレールの上をハカマ付樹脂パネル（ベアリング車セット）がスライドします。

〔選定の目安〕
スムーズな開閉ができます。



■ 引戸〔2列引戸スベリタイプ〕

① スライドスペーサ樹脂の上を樹脂パネルがスライドします。

〔選定の目安〕
溝付フレームに引戸レールを取付ける時、専用の取付けプレートを使用して側面から取付けるので、組立後に引戸を設けることができます。又、取外しもスムーズにできます。